

市政運営と 財政について

代表質問

政友会

君島 孝明 議員



まちづくりについて

質問…財政健全化の指標について伺います。

答弁…財政健全化については、年度末の財政調整基金15%、それから経常収支比率ですと95%、それから実質公債費比率ですと6%、将来負担比率ですと30%と中期財政計画に掲げた目標、これをクリア、その後維持するということが1つの目標で、それをもつてして健全な状態と捉

えています。

質問…附帯決議を出しましたがそれを来年度予算に対して何か盛り込んだか伺います。

答弁…当初予算には、なかなか新しい大田原市単独の大きいものはありませんが、これから令和7年度、あるいはその次のことを言うのもなんですが、やはり大田原市で独自でできるものは、これから考えていかなければ

ばならないと認識をしています。



質問…新たな道の駅について伺います。

答弁…実現に向けては、整備に係る費用の財源確保、設置が想定される地域の洪水浸水想定区域等の課題も多くあることから、現在これらの課題を整理し、情報収集に努めている状況です。新たな道の駅の整備については、非常に大規模な事業となることが予想されますので、引き続き

様々な可能性を探りながら調査研究を進めていきます。

質問…県施設跡地利用について伺います。

答弁…屋台会館については、何箇所か先進事例を見てきまして、なかなか観光スポットとしてはなりにくいというところを踏まえています。少しだけ検討して、どういった方法がいいのかを検討しつつ、議員がおっしゃった

ように売却して、民間の事業の場として提供するということも踏まえて、ほかの2つよりは少し遅れるかもしれませんが、売却も十分に見据えて検討していきたいと考えています。